



COMMUNITY SCHOOL



CS だより



暑さの厳しい季節が続きますが、各協議会では、1学期の活動を振り返りながら、2学期に向けた準備も進められていることと思います。

CSでは、この時期様々な研修を実施していますが、今回はそのうちの一つをピックアップし、様子をご紹介します。

6月30日開催 新任委員研修

前年度のアンケート結果を踏まえ、新任学校運営協議会委員と新任地域学校協働活動推進員を対象に合同研修を実施しました。研修では、CSの役割や活動内容、学校との連携について学ぶとともに、各協議会の取組について情報交換を行いました。



参加者：60名

時 間：午後3時～5時

場 所：市民交流プラザ（アミューあつぎ）7階 amy studio



アンケート結果

「コミュニティ・スクール／地域学校協働活動の仕組み・意義」に関する理解度



自由記述

「他校の活動を知ることができてよかった」

「地域と学校をつなぐ役割について理解が深まった」



研修前
平均2.47

研修後
平均3.25

※4段階評価による平均値
(1:理解できなかった～4:大いに理解できた)

学校運営協議会では、地域や保護者と学校が目標を共有し、こどもたちのより良い学びや成長を支えるための様々な取組を進めています。



今回は、**2校の学校運営協議会の取組**を紹介します。

清水小学校

5年生の田植え体験では、学校運営協議会委員の皆様に御協力いただきました。

苗をこどもたちに
手渡す

植える位置が
分かりやすいように
ロープを移動する



このような丁寧なサポートで、

稲作について理解を深め、充実した学びの時間を過ごす
ことができました。

林中中学校

毎年、地域の皆さんの御協力により、七夕飾りを実施しています。生徒たちが願いを書いた短冊や飾りを飾れる環境を整えてくださっています。

七夕飾りに使用する
竹の切り出し

学校へ運搬

校内での設置

飾りの撤去や
竹の廃棄



地域の皆さんの支えにより、

生徒たちは日本の伝統行事に親しみながら、季節を感じる
豊かな学校生活を送ることができています。